

# 今年度の実証事業について

# 1. 今年度の実証事業における参加事業者及び脱炭素商品・サービス

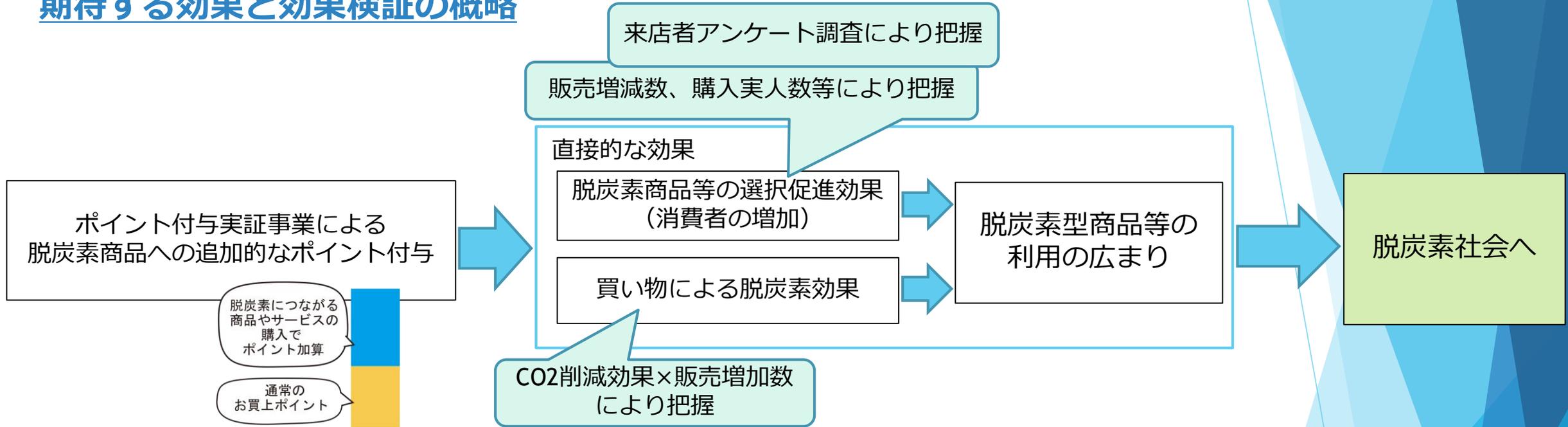
事業者名 (五十音順)	ポイント名	実施店舗 (予定)	脱炭素商品・サービス (予定)
(株) アーバンリサーチ	UR CLUB ポイント	大阪市内 3 店舗	再生羽毛を使用したダウン製品 廃棄衣料をアップサイクルした製品 衣類のリユース品
エイチ・ツー・オー リテイリング (株)	Sポイント	「イズミヤ」府内 3 店舗	関西近郊で生産された農産物
大阪いずみ市民生活協同組合	サンクス ポイント	コープの宅配	大阪府産の農作物 大阪産 (もん) 認定商品
(株) サンプラザ	サンプラザ ポイント	府内35店舗	大阪エコ農産物や有機JAS農産物を はじめとした関西近郊の農産物
上新電機 (株)	ジョーシン カードポイント	府内 6 店舗 (府内取扱い全店舗での実施に 向けて検討中)	節電多機能エアコン (指定機種)
西日本旅客鉄道 (株)	ICOCA ポイント	<ul style="list-style-type: none"><li>・ J R 西日本の鉄道路線(府内)</li><li>・ 府内JR西日本グループ展 開店舗 (店舗は調整中)</li></ul>	アプリを活用した鉄道利用等による スタンプラリー

## 2. 今後のスケジュール（予定）について

	事務局	ポイント付与事業者
9/8	脱炭素ポイント制度プラットフォーム会議による意見交換	
↓	統一して活用する啓発資材（ポスター等）案の調整	
9月中下旬	啓発資材の内容の確定 啓発資材（電子データ）の送付	啓発資材の必要数量を事務局に報告
10月頭		各社が別途独自にPOP等を作製 実施店舗における体制整備
10月10日頃	啓発資材（印刷物）の送付	
10月中旬～	実証事業の実施に向けた周知・広報	
11月～1月	実証事業の実施	
2月	実証事業の効果検証	

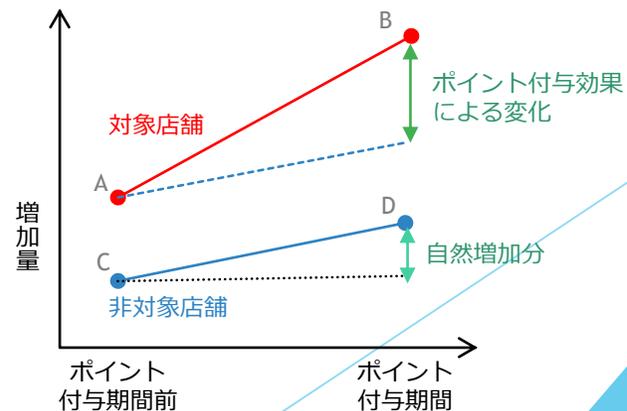
# 3. 実証事業の効果・効果検証について

## 期待する効果と効果検証の概略



業種・業態に応じた効果検証を実施

【ポイント付与効果による変化の把握方法(一例)】



【来店者アンケート調査項目(検討中)】

- ・利用店舗・購入商品等
- ・ポイント制度による脱炭素商品等購入への影響
- ・脱炭素商品等の満足度
- ・今後の購入継続の意向 等